

# 琉球大学学術リポジトリ

## 沖縄県地域在住80歳以上住民における血清 $\omega$ -3不飽和脂肪酸濃度と認知機能の関係について


メタデータ	言語: 出版者: 琉球大学 公開日: 2016-04-27 キーワード (Ja): キーワード (En): DHA, EPA, PUFA, cognitive function, oldest old, Okinawa, non-demented subjects, KOCOA 作成者: 西平, 淳子, Nishihira, Junko メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/33665">http://hdl.handle.net/20.500.12000/33665</a>

(別紙様式第3号)

## 論 文 要 旨

### 論 文 題 目

Associations between serum omega-3 fatty acid levels and cognitive functions among community-dwelling octogenarians in Okinawa, Japan: The KOCOA study  
( 沖縄県地域在住 80 歳以上住民における血清の-3 不飽和脂肪酸濃度と認知機能の  
関係について )

氏名 西平 淳子 印 

背	景	)	脂	肪	に	富	む	魚	を	多	く	摂	取	す	る	こ	と	は	認							
知	機	能	低	下	の	予	防	に	つ	い	て	関	連	性	が	あ	る	と	,							
こ	れ	ま	で	種	々	の	疫	学	調	査	で	報	告	さ	れ	て	き	た	。							
だ	が	8	0	歳	以	上	超	高	齢	者	で	の	血	中	の	-	3	系	不							
飽	和	脂	肪	酸	濃	度	(	P	U	F	A	)	と	認	知	機	能	と	の							
関	係	は	知	ら	れ	て	い	な	い	。																
目	的	)	地	域	在	住	の	認	知	症	を	有	さ	な	い	(	C	l	i	n	i					
ca	l	D	e	m	e	n	t	i	a	R	a	t	i	n	g	(	C	D	R	)	I	未	満	か	つ	
抗	認	知	症	薬	非	内	服	者	)	超	高	齢	者	の	血	清	P	U	F							
A	濃	度	と	認	知	機	能	の	関	係	を	調	査	し	た	。										
方	法	)	本	研	究	は	2	0	1	1	年	に	沖	縄	県	宜	野	湾	市							
在	住	の	健	康	な	認	知	症	を	有	さ	な	い	超	高	齢	者	1	8							
5	名	(	平	均	年	齢	8	4.	1	±	3.	4	歳	)	を	対	象	と	し							
た	横	断	研	究	で	あ	る	。	評	価	項	目	は	,	血	圧	,	B	M							
I	(	B	o	d	y	M	a	s	s	I	n	d	e	x	)	,	内	服	薬	問	診	,	認			
知	機	能	検	査	(	M	i	n	i	M	e	n	t	a	L	S	t	a	t	e		E	x	a	m	i
na	t	i	o	n	(	M	M	S	E	)	,	V	e	r	b	a	l	F	l	u	e	n	c	y		L
et	t	e	r	s	(	V	F	L	)	,	血	液	検	査	(	血	算	,	生	化	学					
,	血	清	の	-	3	系	P	U	F	A	(	ド	コ	サ	ヘ	キ	サ	エ	ン							
酸	(	D	H	A	)	,	エ	イ	コ	サ	ペ	ン	タ	エ	ン	酸	(	E	P							

\* 要旨は3枚(1200字以内)にまとめること。

(20×20)

A	)	)	,	血	清	の	-	6	系	P	U	F	A	(	ア	ラ	キ	ド	ン													
酸	(	A	A	)	)	,	E	P	A	/	A	A	比	,	D	H	A	/	A													
A	比	,	B	r	i	e	f	s	e	l	f	-	a	d	m	i	n	i	s	t	e	r	e	d	i	e	t	h	i	s	t	o
r	y	q	u	e	s	t	i	o	n	n	a	i	r	e	(	B	D	H	Q	)	を	用	い	た	各	栄						
養	素	で	あ	る	。																											
解	析	項	目	は	,	①	年	齢	に	よ	る	各	血	清	P	U	F	A	濃													
度	の	変	化	,	②	各	血	清	P	U	F	A	濃	度	と	認	知	機	能													
(	全	般	検	査	と	し	て	M	M	S	E	(	平	均	2	4	7	±	3													
6	点	)	,	遂	行	機	能	検	査	と	し	て	V	F	L	で	あ	る	。													
単	変	量	解	析	は	t	検	定	,	多	変	量	解	析	は	順	序	ロ	ジ													
ス	テ	ィ	ツ	ク	解	析	を	用	い	た	。	独	立	変	数	は	各	P	U													
F	A	血	清	濃	度	で	,	四	分	位	に	分	け	,	第	1	四	分	位													
,	第	2	・	3	四	分	位	,	第	4	四	分	位	の	3	群	を	比	較													
し	た	。	従	属	変	数	は	M	M	S	E	で	,	三	分	位	に	分	け													
第	1	三	分	位	(	1	5-	23	点	)	と	第	2	・	3	三	分	位	,	第												
1	・	2	三	分	位	と	第	3	三	分	位	(	2	8-	30	点	)	の	2	群												
と	し	,	順	序	ロ	ジ	ス	テ	ィ	ツ	ク	解	析	を	行	っ	た	(	交													
絡	因	子	は	,	年	齢	,	性	,	教	育	年	数	,	肥	満	,	高	血													
圧	,	糖	尿	病	,	脂	質	代	謝	異	常	症	)	。																		
本	研	究	は	琉	球	大	学	臨	床	研	究	倫	理	審	査	委	員	会	の													

